

『ここやエフェクト・能力などのデータを勝手に弄らないで下さい』
『勝手に数字を弄らないで下さい（直すの大変なので）』

- ・能力はオルクス（特殊能力系、動物をけしかけたりして戦う）
- ・『複数体』攻撃（範囲攻撃とは違う）を持つ。また、情報を抜いたりするのも得意。
- ・この能力自体、公式が謎で言ってる位には色々できる（動物嚇けるだけでなく、縮地したりとか、地面を操作して槍みたいに射出して攻撃したりとか）

<設定書く際の原則>

- ・使える能力はサンプルで紹介していた内容から逸脱しすぎないこと（例として『真実の探究者』なら、『電気を纏めて電撃ボム』！とかはまだ良いけど、所構わず爆弾作り出すとか毒ガエル降らせるとかしたらGM（私）が止めに掛かります）
- ・UGNエージェント・チルドレン・支部長は、『能力者の中でも、一般人を守る側の組織の人』だとお考えください。
- ・あと基本的にデータを弄らないで、バランス崩れる
- ・カヴァーは表の職業（世間的にどう見られているか）、ワークスは裏の職業（世間の裏で、本来は何をしているか）とお考え下さい。

設定を書く場合は、この『その他メモ』の場所に書いて貰えると助かります。

・「焼きそばパン何個いる？迷惑かけてる分お前らの確保するよ」「ごめん、盆栽枯れそうだから今日の部活休むわ！」「解りそうなんだ、なんで父さんが死ななきゃならなかったのか、、、、」

- ・普段は公立の進学校に通う高校生。放送部員。能力者同士の争いに敗れて亡くなった父に会える気がして、能力が発現した15歳の頃からUGNの活動に加わっている。母親はこの活動に肯定的である（半分諦めている）。
- ・家では勉強の他に趣味の盆栽に打ち込んでいるが、UGNでの活動へ向かう口実に使いがち。友人にはよく盆栽をダメにする奴だと思われる。
- ・小さい。足が速い（能力ではない）。
- ・学校では割と社交的なほうではあるが、UGNでは彼の活動の目的もあり単独での行動を好む。協調的な振る舞いもできるにはできる。
- ・能力によって街のクラスから周辺の情報をとることと得意とする。殺生しない範囲で攻撃手段にも用いる。